

## バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】豊頃町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km <sup>2</sup> )
18	2007.3.29			北海道	豊頃町	3,732	536.52
構想の要約		菜の花栽培・搾油及び廃食用油回収によるBDF製造・利活用と、十勝川河口付近に漂着する流木の利活用を主要な事業とし、地球温暖化防止、資源循環、と合わせ、農業におけるエネルギー自給県の形成並びに、農業、製造業、観光産業など、第一次～第三次産業が連携したバイオマスの利活用モデルを市民と共に構築することにより、地域内経済循環を促進する。					
構想に盛り込まれた事業		①バイオマス燃料化 ②ナタネの搾油 ③流木の資源利活用					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物		稲わら・もみがらなど		資源作物 ○
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部		
食品廃棄物		間伐材・林地残材		
廃食用油	○	果樹剪定枝		
水産加工残さ		竹材		
製材工場等残材		その他( 流木 )	○	
建設発生木材				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草				
古紙・廃棄紙				
下水汚泥など				
その他( )				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料等)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他( )	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2010.07.27	農村振興局助成措置:平成19年度一、(株)エコERC、廃食用油、菜種油バイオディーゼル燃料製造施設の整備

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

## バイオマス利活用目標

(バイオマスタウン構想書からコピー)

### (1) 利活用目標

#### 1) 廃棄物系バイオマス99%以上

廃棄物系バイオマス全体の利用率は99%に達しているが、より多くのバイオマスについて利用率を高めることを目標とする。廃食用油は、巡回による回収可能な町内事業所分については、ほぼ全量を回収している。今後、回収ネットワークを町内の家庭などにも拡げることとし、5年間の事業期間における町内の利活用目標値を10.4kl/年(BDF製造量:9.4kl/年)、CO<sub>2</sub>削減量21.3t-CO<sub>2</sub>/年とする(50%→90%[CO<sub>2</sub>ベース]、CO<sub>2</sub>削減量合計:21.3t-CO<sub>2</sub>/年)。

#### 2) 未利用バイオマス87%以上

未利用バイオマス全体の利用率は87%に達しているが、より多くのバイオマスについて利用率を高めることを目標とする。海岸流木を中心に木質系バイオマスの利活用を図り、CO<sub>2</sub>削減目標値を8t-CO<sub>2</sub>/年とする(72%→73%[CO<sub>2</sub>ベース]、CO<sub>2</sub>削減量合計:8t-CO<sub>2</sub>/年)。

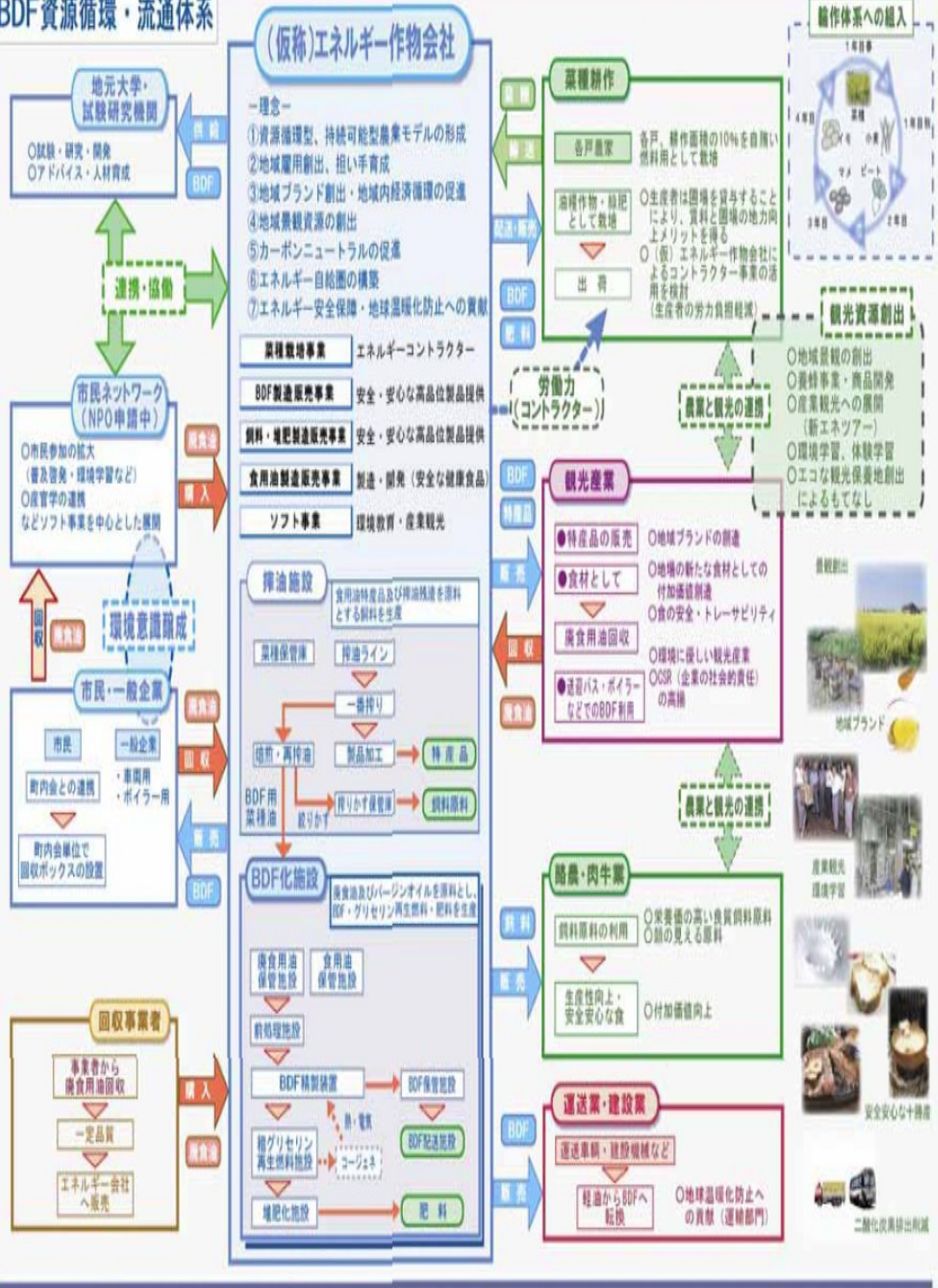
#### 3) 資源作物(0%→98%[CO<sub>2</sub>ベース]、CO<sub>2</sub>削減量合計:651t-CO<sub>2</sub>/年)

ナタネ生産によるバイオマス燃料利活用目標について、平成19年度は栽培面積30ha(ナタネ:75t/年、搾油量:26.25kl/年)とし、平成23年度には栽培面積300ha(搾油量:262kl/年、BDF製造量:182.2kl/年)、CO<sub>2</sub>削減量414t-CO<sub>2</sub>/年とすることを目標におく。

また、これに伴う副産物は、肥料や飼料として活用する「ナタネ絞りかす」487t/年、製造プラントで燃料として自家消費する「精製グリセリン」150t/年(CO<sub>2</sub>削減量237t-CO<sub>2</sub>/年、廃棄物系を含む)及び硫酸カリウム5t/年が、それぞれ成果物量として得られる予定である(成果物量はいずれも5年目の目標値)。

# バイオスタウン構想概要図 (バイオスタウン構想書からコピー)

## BDF資源循環・流通体系



## 実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)